

ばかりですが、こども達やご家族からの「へえっ！」を期待して、これからも少しずつ、折り紙とともに時を重ねていこうと思っています。

アウトブレイク探偵(実地疫学者)という仕事

東北大学病院検査部 中島一敏

琉球大学医学部医学科同窓会の皆様、こんにちは。4期の中島一敏です。

現在、東北大学病院検査部の講師兼副部長を務めています。所属する総合感染症科、医学研究科感染制御検査診断学分野教室では、感染症診療(コンサルテーション)、感染制御・薬剤耐性菌対策、医学細菌学研究、地域の感染症対策ネットワーク推進等、幅広く感染症にかかる業務・研究を行っており、感染症何でも屋といったところです。私は今年4月に赴任しましたが、実地疫学者として感染症危機管理、アウトブレイク対策を主なテーマとしています。

実地疫学とは聞きなれないかと思いますが、アウトブレイク発生時に現地で行う疫学調査を指します。アウトブレイク対応は時間との勝負であり、限られた時間の中で、聞き取り、観察、記録の確認等を通して、一つ一つ情報を集め、整理・分析をして、感染源・感染経路・リスク因子を突き止めます。そのため、実地疫学者は、別名Disease Detective、アウトブレイク探偵とも呼ばれます。これまで、国内では、薬剤耐性菌等の院内感染、O157、オウム病、クラミジア肺炎、レプトスピラ症、麻疹、風疹、海外では、ポリオ、SARS、MERS等のアウトブレイク調査に関わってきました。07～09年にはWHO本部に勤務し、アウトブレイク監視対応チームやポリオ根絶計画に所属していました。ポリオ流行地では、ワクチン一斉接種(キャンペーン)の際、全ての子ども達にワクチンを届けるため、一軒一軒全ての家を接種チームが訪問します。現場を巡回し、確実にワクチンが届けられているのか監視、指導するのが私の主な役割でした。アウトブレイク対応はとてもダイナミックで、適切な対応をすることで多くの命を救うことができます。動物由来感染症対策、新興感染症対策、自然災害に伴う感染症対策も重要なテーマです。最近、実地疫学の普及のため、疫学勉強会も行っています。

学生時代は、入学時に参加した講演会で、故小張一峰病院長(当時)の世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局感染症担当課長時代の話に大きな衝撃を受け、熱帯医学研究会(熱医研)に入り、毎年の様にアジアの途上国に行くことに熱中していましたが、沖

縄から見るWHOはあまりにも遠く、実際に自分がそこで働くことはおろか、感染症対策を仕事とすることを深刻に考えたことはありませんでした。大学卒業(90年)は、中部病院初期研修(90～92年)、琉大医学部大学院(細菌学講座(92～96年)、ドミニカ共和国JICAプロジェクト専門家派遣(95～96年)、琉大第一内科(97～98年)、大分医科大学微生物学講座助手(98～04年)、国立感染症研究所(感染研)実地疫学専門家養成コース(FETP)(99～01年)、感染研感染症情報センター主任研究官(04～14年)、WHO本部Medical Officer(07～09年)を経て、現職(東北大学)に至っています。琉大一内時代までは、感染症診療を目指していましたが、大分医大時代に出会った実地疫学を転機に、公衆衛生に魅力を感じ、感染症危機管理、アウトブレイク対応の道を進むことになりました。

これまでの経験は、出会った多くの先生との縁の賜です。学生時代・大学院からご指導頂いている岩永正明先生、中部病院の喜舎場朝和先生、大分医大の三舟求真先生、西園晃先生、感染研の岡部信彦先生、谷口清州先生、WHOのDr. Tom Grein、現在の上司の賀来満夫先生、多くの先輩、同僚、後輩達。上司には恵まれました。デング熱、エボラ出血熱といった感染症の話題が盛り上がる2014年。これからも感染症対策に関わっていきたいと思います。

近況報告～地域医療と50の手習い

上尾中央総合病院 泌尿器科 佐藤 聡

同期の田名毅君・佐村博史君・佐村博範君からご依頼いただき寄稿させていただきます。

私は現在、上尾中央総合病院泌尿器科の診療科長を務めています。

埼玉県上尾市は、東京から35kmの距離にあり、県の南東部に位置しています。いわゆるベッドタウンとして発展し、平成25年で人口は22万7,000人を超えています。

当院はJR高崎線上尾駅より徒歩3分という好立地を生かし、上尾市のみならず近隣地域の基幹病院として地域に密着した医療を行っています。今年で開院50年を迎え、4月に新棟も竣工しました。現在、病床数724床、標榜科数40、常勤医師数177名、職員数約1,500名、1日あたりの外来数約1,500人、平成24年度手術件数5,342件と県内で最大規模の民間病院となっています。

私は平成15年10月に赴任、“保険で認められている標準的診療は全て提供”し“地域完結型の医療を